

# 2019 年度

# 授業概要

科目名		作業療法見学演習			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

現場の指導者の下で、利用者との関わりを見学、或いは指導者の近接の指導の下で交流を行うことにより、さまざまな施設における作業療法士の関わり方や役割を学ぶ他、地域における施設独自の特徴や役割を学ぶ。

〔授業全体の内容の概要〕

臨床現場で、見学演習を行う。それに付随して、現場を取り巻く環境に関する知識に関して、レポート等を作成する。

〔講師の実務経験〕

緑ヶ丘病院,大阪市社会福祉協議会,中央訪問看護ステーションで作業療法士として勤務

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

施設の中での作業療法士の役割、関係部所との連携を知ることができる。必要とされる知識に関して、自らが調べ獲得する姿勢をもつことが出来、部分的に獲得できる。

回数	講義内容
1	三田市社協での見学演習(オリエンテーション)
2	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)①
3	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)②
4	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)③
5	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)④
6	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑤
7	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑥
8	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑦
9	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑧
10	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑨
11	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑩
12	三田市社協での見学演習(全体報告会)
13	三田市社協での見学演習(全体報告会)
14	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学①
15	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学②
16	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学③
17	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学④
18	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)(オリエンテーション)
19	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)①
20	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)②
21	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)③
22	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)④
23	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)⑤
24	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)⑥
25	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)⑦
26	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)⑧
27	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)⑨
28	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)⑩
29	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)(全体報告会)
30	見学演習(病院・福祉・就労支援施設)(全体報告会)
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

学内での発表、試験により評価します。